

# 樣 式 編



## 様式編 目次

様式第1	災害・気象情報	400
様式第2	その1 災害概況即報	400
様式第2	その2 災害発生直後の状況	401
様式第3	その1 災害発生状況等（速報・確定報告）	401
様式第3	その2 人的被害	402
様式第3	その3 避難状況・救護所開設状況	402
様式第3	その4 公共施設被害	403
様式第3	その5 被害状況報告区別一覧	404
様式第4	衛生施設関係被害状況報告書	405
様式第5	商工業及び観光施設関係被害状況報告書	405
様式第6	農林施設関係被害状況報告書	406
様式第7	農畜産物関係被害状況報告書	406
様式第8	農地施設関係被害状況報告書	407
様式第9	土木施設関係被害状況報告書	407
様式第10	文教施設関係被害状況報告書	408
様式第11	市有財産関係被害状況報告書	409
様式第12	罹災証明（願）書	410
様式第13	罹災届出証明（願）書	411
様式第14	世帯構成員別被害状況	412
様式第15	避難場所収容台帳	413
様式第16	避難場所用物品受払簿	413
様式第17	避難場所設置及び収容状況	414
様式第18	炊出し給与簿	414
様式第19	炊出しその他による食品給与物品受払簿	415
様式第20	炊出し用物品借用簿	415
様式第21	水道施設被害速報	416
様式第22	飲料水供給簿	416
様式第23	給水用機械器具、燃料及び浄水用薬品資材受払簿	417
様式第24	給水用機械器具修繕簿	417
様式第25	病院診療所医療実施状況	418
様式第26	助産台帳	418
様式第27	救護班診療記録	419
様式第28	救護班医薬品衛生材料使用簿	419

様式第29	医薬品衛生材料受払簿	420
様式第30	救護班の編成及び活動記録	420
様式第31	応急仮設住宅入居申請書	421
様式第32	決定通知書	421
様式第33	市応急仮設住宅入居契約書	422
様式第34	被災者救出状況記録簿	423
様式第35	被災者救出用機械器具燃料受払簿	423
様式第36	被災者救出用機械器具修繕簿	424
様式第37	死体捜索状況記録簿	424
様式第38	死体捜索用機械、器具、燃料受払簿	425
様式第39	死体処理台帳	425
様式第40	埋葬台帳	426
様式第41	障害物除去の状況	426
様式第42	臨時雇用人夫勤務状況	427
様式第43	奉仕団等受入れ記録簿	427
様式第44	輸送記録簿	428
様式第45	燃料及び消耗品受払簿	428
様式第46	学用品購入(配分)計画表	429
様式第47	学用品の給与状況	429
様式第48	部隊等の派遣要請依頼書	430
様式第49	災害派遣部隊撤収要請依頼書	430
様式第50	その1 避難・地震防災応急対策の実施状況報告 速報用	431
様式第50	その2 避難・地震防災応急対策の実施状況報告	432
様式第51	緊急通行車両等確認申請書	433
様式第52	緊急輸送車両確認証明書	433
様式第53	緊急通行車両の標章	433
様式第54	ボランティア等受入れ記録簿	434
様式第55	一時避難者名簿	434

災害・気象情報

供覧	本部長	副本部長		
要指示	指示事項			
第報	部	被害気象時刻現在	発(受)信時刻	発信者
	連絡済	月 日 時 分	月 日 時 分	受信者
報告内容				

【災害概況即報】

報告日時	年月日時分
都道府県	
市町村 (通知本部名)	
報告者名	

消防庁受信者氏名

災害名 (第報)

発生場所	発生日時	月	日	時	分
災害の概況					
死者	死者	不明	住家	全壊	一部破損
死傷者	負傷者	人	人	半壊	床上浸水
被害の状況					
災害対策本部等の設置状況			(市町村)		
応急対策の状況					

(注) 第一報については、原則として、発知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認のとれていない事項については、確認がとれてない旨(「未確認等」)を記入して報告すれば足りること。)

様式第2 その2

災害発生直後の状況

原因	発生時刻	市・郡	発生日時	区・町・村
発生時刻	発生時刻	市・郡	発生日時	区・町・村
受信機	受信機	受信者	受信者	
受信機	受信機	受信者	受信者	
区分	被害	区分	被害	被害程度及び応急対策状況(経過)
人的被害	死者 1人	交通不通	か所	
	行方不明者 2人	水道	か所	
	負傷者 3人	電線	か所	
	軽傷者 4人	電話	回線	
		電線	戸	
		ガス	戸	
全	全	災害対策本部	設置	
		設置状況	廃止	
住		避難の被害	地区	
		指示等の状況	人	
半		避難者	所	
		避難人数	人	
家		要請事項		
一部損壊				
床上浸水				
床上浸水				
損壊				
冠水				
通行不能				
橋りょう				
破壊				
河川				
越水				
土砂				
防か所				
崖くずれ				
地すべり				
土石流				

様式第3 その1

災害発生状況等(速報・確定報告)

原因	発生日時	市・郡	発生日時	区・町・村
発生日時	発生日時	市・郡	発生日時	区・町・村
受信機	受信者	受信者	受信者	
受信機	受信者	受信者	受信者	
区分	被害	区分	被害	被害
人的被害	死者 1人	橋りょう	21か所	千円
	行方不明者 2人	堤	32か所	千円
	負傷者 3人	越水	33か所	千円
	軽傷者 4人	河川	34か所	千円
		港湾・池田	35か所	千円
全	全	砂防	36か所	千円
		油断施設	37か所	千円
住		崖くずれ	38か所	千円
		地すべり	39か所	千円
半		土石流	40か所	千円
		鉄道不通	41か所	千円
家		渡船	42隻	千円
		水	送口	千円
		電	15回線	千円
		電	45戸	千円
		ガス	46戸	千円
		ブロック塀	47か所	千円
床上浸水		り	48世帯	千円
床上浸水		り	49人	千円
公共建物		火災	50件	千円
その他		危険	51件	千円
		その他	52件	千円
流式・埋設		公立文庫	53千円	千円
冠水		農林水産	54千円	千円
流失・埋設		公共土木	55千円	千円
冠水		その他の公共施設	56千円	千円
文教施設		小	57千円	千円
橋		農業被害	58千円	千円
堤		林業被害	59千円	千円
土砂		畜産被害	60千円	千円

(注) 速報の場合は5.3から6.4までの項目については報告する必要はない。



公共施設被害 (第 報)

報告の時点	日	時	分	現在	受信時刻	時	分
発信機関	受信機関						
発信者名	受信者名						
内 容							
被害区分	ア.河川 イ.海岸 ウ.貯水池・ため池等 エ.砂防 オ.港湾・漁港 カ.道路 キ.鉄道 ク.電信・電話 ケ.電力 コ.ガス サ.水道 シ.その他 ( )						
発 生	日 時	日 時 分					
	場 所						
状 況	原 因						
	被害区城 区 間						
管 理 者	( 電 話 )						
被害程度 (概要)							
応急対策 の 状 況							
復旧見込							
その他 参 考 事 項							



衛生施設関係被害状況報告書

発生  
中間  
確定

No. ....

災害の発生		災害発生の日時		年月日時				
災害発生場所		日 時現在		日 時 分				
報告の時間		発信時刻		日 時 分				
発信機関		受信機関		日 時 分				
発信者		受信者		日 時 分				
区分	符号	①施設数	②棟数	③被害金額	符号	①施設数	②棟数	③被害金額
医療関係施設	病院	ア			ス			
	診療所	イ			セ			
	伝染病院	ウ			ソ			
	伝染病健康センター	エ			タ			
	市民病院	オ			チ			
	診療所	カ			ツ			
	薬局	キ			テ			
	小計	ク			ト			
	水道	ケ			ナ			
	簡易水道	コ			ニ			
専用水道	サ							
小計	シ							
応急対策その他								

商工業及び観光施設関係被害状況報告書

発生  
中間  
確定

No. ....

災害の種類		災害発生の日時		年月日時				
災害発生場所		日 時現在		日 時 分				
報告の時間		発信時刻		日 時 分				
発信機関		受信機関		日 時 分				
発信者		受信者		日 時 分				
区分	符号	被害件数	被害金額	建物棟数	被害額	施設	半原材料	備考
工業	繊維	ア						
	機械金属	イ						
	木工	ウ						
	陶磁器	エ						
	その他	オ						
商業	小計	カ						
	小計	キ						
観光関係	観光関係	ク						
	観光関係	ケ						
その他	その他	コ						
	小計	サ						
応急対策その他								

農林施設関係被害状況報告書

発生  
中間  
確定

No. ( )

災害の種別		災害発生の日時		年月日時		
災害発生場所		日 時現在		日 時 分		
報告の期限		日 時現在		日 時 分		
発信機関		受 信 機 関		受 信 者		
発信者		受 信 者		受 信 者		
区 分	符 号	被害件数 または面積	被害金額	符 号	被害件数 または面積	被害金額
畜産関係	ア	件	円	ス	ha	円
畜産関係	イ	"	"	セ	件	"
畜産関係	ウ	"	"	ソ	ha	"
畜産関係	エ	"	"			
その他	オ	"	"			
小計	カ	"	"			
畜産関係	キ	"	"			
畜産関係	ク	"	"			
畜産関係	ケ	"	"			
畜産関係	コ	"	"			
その他	サ	"	"			
小計	シ	"	"			
合 計						
必 急 対 策 ( 被 害 地 区 )						

(注) 1. 果樹・桑園・茶樹の樹体・被害額には、開拓関係( )書きにし、内数とする。  
2. 畜産関係には工芸作物に関する施設を含む。

農畜産物関係被害状況報告書

発生  
中間  
確定

No. ( )

災害の種別		災害発生の日時		年月日時		
災害発生場所		日 時現在		日 時 分		
報告の期限		日 時現在		日 時 分		
発信機関		受 信 機 関		受 信 者		
発信者		受 信 者		受 信 者		
区 分	符 号	被害件数 または面積	被害金額	符 号	被害件数 または面積	被害金額
水陸	ア	ha	円	ケ	ha	円
麦類	イ	"	"	コ	"	"
野菜	ウ	"	"	サ	件	"
果樹	エ	"	"	シ	"	"
工芸作物	オ	"	"	ス	"	"
茶	カ	"	"	セ	"	"
桑	キ	"	"	ソ	"	"
飼料作物	ク	"	"	タ	"	"
合 計						
必 急 対 策 そ の 他						

(注) 1. 貯蔵品、加工品等の備で愛知北農業協同組合岩倉市事業本部及び連合会の所有するものについては( )書きし、内数とする。  
2. 農畜産物等で開拓地被害があるときは( )書きとし、内数とする。



# 文教施設関係被害状況報告書

〔発生  
中間  
確定〕No. ....  
( )

災害の種類別		災害発生の日時		年 月 日 時				
災害発生場所		日 時現在		日 時 分				
報告の時間		日 時現在		日 時 分				
発信機関		受信機関						
発信者		受信者						
区分		符号	単位	①	②	③	④	⑤
児童・生徒・職員・人的被害	死者	生徒	人	ア				
		職員	人	イ				
	負傷者	生徒	人	ウ				
		職員	人	エ				
	行方不明	生徒	人	オ				
		職員	人	カ				
計	生徒	人	キ					
	職員	人	ク					
建築物被害	全壊	坪数	坪	ケ				
		金額	千円	コ				
	半壊	坪数	坪	サ				
		金額	千円	シ				
	流失	坪数	坪	ス				
		金額	千円	セ				
	大破	坪数	坪	ソ				
		金額	千円	タ				
	小破 大破未満	坪数	坪	チ				
		金額	千円	ツ				
	浸水	床上	坪数	坪	テ			
			金額	千円	ト			
		床下	坪数	坪	ナ			
			金額	千円	ニ			
その他	坪数		ヌ					
	金額		ネ					
計	坪数		ノ					
	金額		ハ					
その他被害	工 作 物			ヒ				
	土 地			フ				
	設 備			ヘ				
	計			ホ				
合計	坪数			マ				
	金額			ミ				
応急措置(休校・措置・その他)								

- (注) 1. 被害種別のうち物的被害については、公立学校設備費国庫負担金等に関する関係法令等の運用細目(昭35.11.1)の定めるところによる。
2. ①②③…の欄には、小・中・高等学校、幼稚園、公民館、文化財、体育施設について被害を受けた小学校1校、1施設等のように報告するものとする。
3. 公民館、図書館、文化財、体育施設については、人的被害を除く被害を報告するものとする。

市有財産関係被害状況報告書

〔発生  
中間  
確定〕No. ....  
( )

災害の種別						災害発生の日時		年 月 日 時				
災害発生場所												
報告の時限		日 時現在		発受信時刻		日 時 分						
発信機関						受信機関						
発信者						受信者						
区分		符号	単位	①数量	②被害額	区分		符号	単位	①数量	②被害額	
庁 舎	全壊（焼）	ア	棟			そ の 他 建 物	全壊（焼）	ソ	棟			
	流失	イ	〃				流失	タ				
	半壊（焼）	ウ	〃				半壊（焼）	チ				
	浸水	床上	エ	〃				浸水	床上	ツ		
		床下	オ	〃					床下	テ		
	一部破損	カ	〃				一部破損	ト				
	小計	キ	〃				小計	ナ				
公 舎	全壊（焼）	ク	戸			敷地	流失	ニ	㎡			
	流失	ケ	〃				その他	ヌ	〃			
	半壊（焼）	コ	〃			そ の 他	施設	ネ	か所			
	浸水	床上	サ	〃				物品	ノ	個		
		床下	シ	〃				その他	ハ			
	一部破損	ス	〃			合 計						
小計	セ											
応急措置その他												
		(被害施設数)										

様式第 12

罹災証明（願）書

年 月 日

岩倉市長 様

(申請者)

住所

氏名

印

電話番号

下記のとおり罹災したことを証明願います。

記

罹災原因	<input type="checkbox"/> 暴風 <input type="checkbox"/> 竜巻 <input type="checkbox"/> 豪雨 <input type="checkbox"/> 豪雪 <input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> その他 ( )
罹災年月日	年 月 日
罹災場所	岩倉市 町 番地 (マンション等の名称)
罹災物件	<input type="checkbox"/> 住家等 <input type="checkbox"/> 動産 <input type="checkbox"/> その他 ( )
罹災の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> その他 ( )
罹災内容	
備考	

上記のとおり罹災したことを証明する。

年 月 日

岩倉市長

印

様式第 13

罹災届出証明（願）書

年 月 日

岩倉市長 様

(申請者)  
住所

氏名 印

電話番号

下記のとおり罹災の状況を届け出たことを証明願います。

記

罹災原因	<input type="checkbox"/> 暴風 <input type="checkbox"/> 竜巻 <input type="checkbox"/> 豪雨 <input type="checkbox"/> 豪雪 <input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> その他 ( )
罹災年月日	年 月 日
罹災場所	岩倉市 町 番地 (マンション等の名称)
罹災物件	<input type="checkbox"/> 住家等 <input type="checkbox"/> 動産 <input type="checkbox"/> その他 ( )
罹災の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> その他 ( )
罹災内容	
備考	

上記のとおり罹災の状況を届け出たことを証明する。

年 月 日

岩倉市長 印

世帯構成員別被害状況

被害別	世帯員構成員別										計	小学生	中学生
	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人世帯	8人世帯	9人世帯	10人以上世帯			
全壊（焼）													
流失													
半壊（焼）													
床上浸水													
計													

## 避難場所収容台帳

避難場所

責任者 認 員	月 日	収容人員	物品使用状況		記 事	備 考
			品 名	数 量		
計						

- (注) 1. 「収容人員」欄は当日の最高収容人員数を記入し、収容人員数の増減経過は「記事」欄に記入しておくこと。  
 2. 物品の使用状況は、開設期間中に使用し、品目別、使用数量を記入すること。  
 3. 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

## 避難場所用物品受払簿

品 名	単位呼称					
年 月 日	摘 要	受	払	残	備 考	
計						

- (注) 1. 「摘要」欄に、購入又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2. 「備考」欄に、購入金額を記入しておくこと。  
 3. 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

### 避難場所設置及び収容状況

避難場所 の名称	種別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況		実支額	備考
					品名	数量		
		月日～月日	人	人				
計								

- (注) 1. 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。  
 2. 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。  
 3. 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

### 炊出し給与簿

炊き出し場 の名称	月日			月日			3日間小計			4日以降小計			合計	実支額	給食内容
	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜			

## 炊出しその他による食品給与物品受払簿

品名	単位呼称	年月日	摘要	受	払	残	備考
計							

- (注) 1. 「摘要」欄に、購入又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2. 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3. 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

## 炊出し用物品借用簿

品名	数量	期間	金額	所有者(管理者)氏名	使用避難場所の名称	備考
			円			
計						

- (注) 「期間」欄は「〇月〇日から〇月〇日まで〇日間」と記入すること。



## 給水用機械器具、燃料及び浄水用薬品資材受払簿

品名	単位呼称					
年月日	摘要	受	払	残	備考	
計						

- (注) 1. 「摘要」欄に、購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2. 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3. 最終行欄に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

## 給水用機械器具修繕簿

給水用機械器具の名称	所有者(管理者)氏名	故障年月日	故障の概要	修繕年月日	修繕費	備考
					円	
計						

- (注) 「故障の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

### 病院診療所医療実施状況

診療機関名	患者氏名	診療期間 月 日	病 名	診 療 区 分		診療報酬点数		金 額 円	備 考
				入 院 人	通 院 人	入 院 点	通 院 点		
計	機関	人							

### 助 産 台 帳

分 べ ん 者			分べんの 日時場所	助産機関名	期 間	金 額 円	備 考
住 所	氏 名	年 令					
計	人			機関			

## 救護班診療記録

市 救護班  
医師

印

年 月 日	町 名	患 者 氏 名	年 令	病 名	措 置 概 要	備 考
計		人				

(注) 「備考」欄に、班の編成、活動期間を記入すること。

## 救護班医薬品衛生材料使用簿

市 救護班  
医師

印

医薬品衛生材料品名	単 位 呼 称	単 価	摘 要	受	払	残	備 考
		円					
計							

- (注) 1. 本簿は、救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を明らかにするものである。  
 2. 「摘要」欄に、受入先を記入すること。  
 3. 「備考」欄に、払高数量（使用数量）に対する金額を記入しておくこと。

## 医薬品衛生材料受払簿

品名	単位呼称					
年月日	摘要	受	払	残	備考	
計						

- (注) 1. 「摘要」欄に、購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2. 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3. 最終行欄に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

## 救護班の編成及び活動記録

期間	医療班名	診療患者数	死体検案数	班の編成	班長職氏名	備考
計						

- (注) 1. 「診療患者数」欄は延人員数を記入すること。  
 2. 「班の編成」欄は、職種ごとの人員数を記入すること。

# 決定通知書

住所  
氏名

年 月 日 日付をもって申請のあった応急仮設住宅入居については、次のとおり  
決定したので通知します。

年 月 日

岩倉市長

印

記

1 申請については許可（却下）します。

却下の理由

2 市との間に応急仮設住宅入居契約を直ちに行なって下さい。  
(本状及び印カン持参の上消防本部までおいで下さい。)

条件

- 1 応急仮設住宅入居の期間は入居の日から2年以内であること。  
従ってその間に他に住居を移すよう努力すること。
- 2 この住宅は他の者に絶対貸さないこと。
- 3 この住宅を返還するときは入居のときと同じ状態にしておくこと。

# 応急仮設住宅入居申請書

による災害のため住家を滅失したので応急仮設住宅の入居を申請

します。

年 月 日

住所 町 番地  
氏名 印

岩倉市長

殿

記

添付書類

- 1 被災証明書
- 2 建設予定地の有無（見取図添付）

以下は記入しないでください。

許可の可否	入居させる住宅	世帯人員	その他特記事項

却下の理由

## 市応急仮設住宅入居契約書

応急仮設住宅の入居につき貸渡人 市長 を甲とし、借受人  
を乙として甲乙当事者間に次の契約を締結する。

第1条 甲は、乙が住宅に使用する目的をもって次に記載した建物を第2条以下の条件を附して乙に貸渡し、又はこれを借受けるものとする。

所在地 市 町 番地  
応急仮設住宅 号  
木造トタン葺平家建 建築面積 平方メートル

第2条 貸付期間は 年 月 日から 年 月 日までとする。ただし、期間満了したときは市の指示にもとづくものとする。

第3条 貸付料は、第2条の期間内は無償貸付とする。

第4条 住宅の維持管理についてはすべて乙の負担とする。

第5条 乙は次の行為をしてはならない。

- (1) 住宅を他人に貸与し又はその使用权を譲渡すること。ただし、相続により継承する場合はこの限りでない。
- (2) 住宅を破損又は汚損するような業務を営むこと。
- (3) 甲の承認を受けないで乙以外の者を同居させること。
- (4) 甲の承認を受けないで建築物の模様替をすること。

第6条 乙が住宅の使用を廃止しようとするときは5日前までにその期日及び事由を具し甲に届け出なければならない。

2 前項の場合において滅失又は破損したものがあるときは、乙は退去前にこれを原形に復し又はその費用を弁償するものとする。

以上のとおり契約し本証書2通を作成し各その1通を保管するものとする。

年 月 日

甲 貸渡人

市長 ④

乙 借受人 市 町 番地

氏名 ④

保証人 ④

④

## 被災者救出状況記録簿

年月日	救出地区	救出人員	救出用機械器具			金額	備考
			名称	数量	所有者(管理者)氏名		
		人				円	
計							

(注) 救出用機械器具は、借上費の有無の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、その借上費を「金額」欄に記入すること。

## 被災者救出用機械器具燃料受払簿

品名	単位呼称					
年月日	摘要	受	払	残	備考	
	計					

- (注) 1. 「摘要」欄に、購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2. 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3. 最終行欄に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

## 被災者救出用機械器具修繕簿

機械器具の 名称	所有者（管理者） 氏名	故障 年月日	故障の 概要	修繕 年月日	修繕費	備 考
					円	
計						

（注）「故障の概要」欄は、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

## 死体捜索状況記録簿

年月日	捜索 地区	捜索 死体	捜 索 用 機 械 器 具			金 額	備 考
			名 称	数 量	所有者（管理者）氏名		
		体				円	
計							

- （注） 1. 他市町村におよんだ場合は、備考欄にその市町村名を記入すること。  
2. 捜索用機械器具は、借上費の有無の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、その借上費を金額欄に記入すること。

### 死体捜索用機械、器具、燃料受払簿

品名	単位呼称				
年月日	摘要	受	払	残	備考
計					

- (注) 1. 「摘要」欄に、購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2. 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3. 最終行欄に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

### 死体処理台帳

処理年月日	死体発見の 日及び場所	死亡者名 氏名	遺族		洗浄等の処理			死の一時 保存	検索料	実支 出額	備考
			氏名	死亡者 との関係	品名	数量	金額				
							円				
計		人									

## 埋 葬 台 帳

死 亡 日 年 月 日	埋 葬 日 年 月 日	死 亡 者		埋 葬 を 行 っ た 者		埋 葬 費				備 考
		氏 名	年 令	死 亡 者 と の 関 係	氏 名	棺 (付 属 品 を 含 む)	埋 葬 又 は 火 葬 料	骨 箱	計	
						円	円	円	円	
計		人								

- (注) 1. 埋葬を行った者が市長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。  
 2. 市長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。  
 3. 埋葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入すること。

## 障 害 物 除 去 の 状 況

住 家 被 害 程 度 区 分	氏 名	除 去 に 要 し た 期 月 日 ~ 月 日	実 支 出 額 円	除 去 に 要 す べ き 状 態 の 概 要	備 考
計	半 壊 ( 焼 )	世帯			
	床 上 浸 水	世帯			

臨時雇用人夫勤務状況

住 所	氏 名	年 令	単 価	月 分				基本賃金		割増賃金		計	備 考
				日	日	日	日	日数	金額	時間	金額		
				日	日	日	日						
		才	円						円	円	円		
計	人												

上記のとおり勤務したことを証明する。

年 月 日

市 課長等名

印

- (注) 1. 救助種目ごとに別冊又は別頁とすること。  
 2. 時間外勤務に従事させた場合はその時間数を「日別」欄に記入しておくこと。

奉仕団等受入れ記録簿

月 日	団 体 名	代 表 者 名	人 員	依 頼 し た 業 務	期 間
			人		月 日 ~ 月 日

## 輸 送 記 録 簿

年 月 日	目 的	輸 送 区 間		使用車両船舶等		輸 送 者 担 当 者	金 額	備 考
		区 間	距 離	種 類	台 数			
					台		円	
計								

- (注) 1. 必要に応じ都道府県又は市町村の車両等による場合とその他の場合に区分し別頁として差し支えないこと。  
 2. 「目的」欄は、主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。  
 3. 都道府県又は市町村の車両等による場合は「輸送担当者」欄に車両番号を記入すること。  
 4. 借上車両等による場合は有無償の別を問わず記入すること。  
 「金額」欄は、運送費又は車両等の借上費を記入すること。

## 燃 料 及 び 消 耗 品 受 払 簿

品 名	単 位 呼 称					
年 月 日	摘 要	受	払	残	備 考	
計						

- (注) 1. 必要に応じ都道府県又は他の市町村有の車両等に対する分とその他の車両等に対する分と別冊又は別頁として差し支えないこと。  
 2. 「摘要」欄に、購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 3. 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 4. 最終行欄に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

## 学用品購入（配分）計画表

品名	区分	小 学 校						中 学 校						合 計		備 考	
		全 壊 流 失 分			半 壊 床 上 浸 水 分			全 壊 流 失 分			半 壊 床 上 浸 水 分			数 量	金 額		
		児 童 数	数 量	金 額	児 童 数	数 量	金 額	生 徒 数	数 量	金 額	生 徒 数	数 量	金 額				
		円	人		円	人		円	人		円	人		円		円	
計																	

- (注) 1. 本表は、学用品のうち、文房具及び通学用品のみとし、教科書（教材を含む。）については別途適宜作成するものであること。  
2. 都道府県調達分があるときは、その旨を各品目ごとの「備考」欄に明らかにしておくこと。

## 学用品の給与状況

学 校 名	学 年	児 童 (生徒) 氏 名	親 権 者 氏 名	給 与 月 日	給 与 品 の 内 訳				実 支 願 出 額	備 考
					教 科 書		そ の 他 学 用 品			
					国 語	算 数	鉛 筆	ノ ー ト		
				月 日					円	
計	小 学 校		人						円	
	中 学 校		人						円	

学用品を上記のとおり給与したことに相違なし

年 月 日

給与責任者（学校長）

氏 名

㊟

- (注) 1. 「給与月日」欄は、その児童（生徒）に付して最後に給与した給与月日を記入すること。  
2. 「給与品の内訳」欄には、数量を記入すること。

		発 簡 番 号
		年 月 日
災害派遣命令者 殿		
岩 倉 市 長		
部隊等の派遣要請依頼書		
災害を防除するため、下記のとおり自衛隊の災害派遣要請を依頼します。		
記		
1	災害の情况及び派遣を要請する事由 災害の状況（特に災害派遣を必要とする区域の状況を明らかにする。） 派遣を要請する事由	
2	派遣を希望する期間	
3	派遣を希望する区域及び活動内容 (1)区域 (2)活動内容（遭難者の捜索援助、道路啓開、水防、輸送、防疫等）	
4	その他参考となるべき事項 その他の細部については、	において調整する。

(注)2項に関しては具体的な表現することが不可能な場合には、「救援活動終了するまでの間」等の定性的な表現

		発 簡 番 号
		年 月 日
災害派遣命令者 殿		
岩 倉 市 長		
災害派遣部隊撤収要請依頼書		
災害派遣を要請中のところ、派遣目的が達成されたことに伴い、		月 日
をもって派遣部隊等を撤収要請されるよう依頼します。		

《避難・地震防災応急対策の実施状況報告》

速報用

送信者		受信者		送受信時間
機関名	氏名	機関名	氏名	
				月 日 時 分
				月 日 時 分

緊急応急対策等	実施状況等 (該当する番号に○をつけること)
①東海地震予知情報の伝達	1 完了      2 半数以上      3 半数未満
②地域住民の避難状況	1 必要なし   2 必要あり (ア 完了   イ 実施中   ウ 未実施)
③消防・浸水対策活動	1 必要なし   2 必要あり (ア 完了   イ 実施中   ウ 未実施)
④応急の救護を要すると認められる者の救護、保護	1 必要なし   2 必要あり (ア 完了   イ 実施中   ウ 未実施)
⑤施設・設備の整備及び点検	1 必要なし   2 必要あり (ア 完了   イ 実施中   ウ 未実施)
⑥犯罪の防止、交通の規制、その他社会秩序の維持	1 必要なし   2 必要あり (ア 完了   イ 実施中   ウ 未実施)
⑦食糧、生活必需品、医薬品等の確保	1 必要なし   2 必要あり (ア 完了   イ 実施中   ウ 未実施)
⑧緊急輸送の確保	1 必要なし   2 必要あり (ア 完了   イ 実施中   ウ 未実施)
⑨災害対策本部の設置	1 設置      2 準備中      3 未設置
⑩対策要員の確保	1 完了      2 半数以上      3 半数未満
備考	

## 《避難・地震防災応急対策の実施状況報告》

送信者		受信者		送受信時間
機関名	氏名	機関名	氏名	
				月 日 時 分
				月 日 時 分

避難 状 況	① 避難 の 経 過	危険事態、異常事態の発生状況			
		措置事項			
	② 避 難 の 完 了	避難場所名	避難人数・ 要救護人数	救護、保護に必要な措置等	
地震 防 災 応 急 対 策	③	東海地震予知情報の伝達、避難勧告・指示			
	④	消防、水防その他応急措置			
	⑤	応急救護を要すると認められる者の救護、保護			
	⑥	施設・設備の整備及び点検			
	⑦	犯罪の予防、交通の規制、その他社会秩序の維持			
	⑧	緊急輸送の確保			
	⑨	食料・医薬品等の確保、清掃・防疫の体制整備			
	⑩	その他災害の発生防止・軽減を図るための措置			
		備 考			

様式第51

年 月 日	
緊急通行車両等確認申請書	
愛知県公安委員会 殿	
申請者 住 所 (電話) 氏 名 印	
番号標に表示されている番号	
車両の用途（緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名）	
使用者	住 所 (電話) ( ) 局 番
	氏 名
通行日時	
通行経路	出 発 地
	目 的 地
備 考	

注 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

様式第52

第 号	
年 月 日	
緊急輸送車両確認証明書	
知 事 印 公安委員会 印	
番号標に表示されている番号	
輸送人員又は品名	
使用者	住 所 ( ) 局 番
	氏 名
通行日時	
通行経路	出 発 地
	目 的 地
備 考	

注 用紙は、日本工業規格A5とする。

様式第53

緊急通行車両の標章



- 備考 1 色彩は、記号を黄色、緑及び「緊急」の文字を赤色、「登録(車両)番号」、「有効期限」、「年」、「月」、及び「日」の文字を黒色、登録(車両)番号並びに年、月及び日を表示する部分を白色、地を銀色とする。  
 2 記号の部分に、表面の画像が光の反射角度に応じて変化する措置を施すものとする。  
 3 図示の長さの単位は、センチメートルとする。

ボランティア等受入れ記録簿

月 日	団 体 名	代 表 者 名	人 員	依 頼 した 業 務	期 間

一 時 避 難 者 名 簿

No. \_\_\_\_\_

施 設 名					保 護 した 年 月 日	年 月 日	
整 理 番 号	氏 名	生 年 月 日	性 別	住 所	職 業 又 は 勤 務 先 等	備 考	
1		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
2		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
3		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
4		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
5		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
6		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
7		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
8		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
9		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社
10		年 月 日	男 女			時 分	避 難 所 難 宅 社

※この名簿は、災害対策本部の指示があるまで各施設で保管すること。

